

希 望

3年
学年だより

No.10

令和2年 9月28日
かほく市立河北台中学校
校 長 荒山 浩
学年主任 上谷 由喜

後期生徒会役員・学級役員です。共に頑張っていきましょう！

◇後期学級役員(7口委)の紹介！

	会 長	副 会 長	書 記	
1組	表 宙生	桶谷涼水	松田龍乃輔	山口莉乃
2組	長野来哉	南 聖	南 良太	内瀬美咲
3組	岡田有司	大村友里	澤野大地	高井愛結花



☆後期生徒会執行部・委員長の紹介！



会 長	新田 紗也(32)
副会長	高橋 蒼空(31) 北出 莉穂(31)
書 記	大塚 政史(31) 内瀬 凜 (33)
会 計	石田陽南太(21) 額見 董 (22)

生活委員長	高田 智仁(33)
図書委員長	谷本 旭 (31)
保健委員長	紺谷 華蓮(32)
環境委員長	宮坂 葵 (32)
情報委員長	奥田 桜太(31)
JRC委員長	網本 英二(31)
給食委員長	山田 心陽(31)

学びを広げ、深めることができた「SDGs学年発表会」

9月11日(金)に、「SDGs学年発表会」を行いました。前時に全員がポスター・セッションを行い、各コースから1~2名の代表者を選出しました。代表者はそれぞれスライドを作成し、学年全体に発表しました。発表内容に関する質疑、指導・助言のため、JICA北陸から開発教育に携わる甲斐さん、山口さん、プレゼンの仕方について東武トップツアーズから榎島さんをお招きし、お話をいただきました。また、金沢大学より河内准教授と学生3名が参観に来られました。

発表者10名は堂々とした態度で、自分の言葉で調べた内容や未来への提言を発表していました。そして質疑応答にも、しっかりと答えていました。また、聞いている生徒もきちんとメモを取り、考えながら聞いていました。一人ひとりが学びを広げ、深めることができたと思います。

今度は、この学びを将来の生き方につなげたいと思い、企業の方をお招きし、講演会を開催します。10月26日(月)は会宝産業、29日(木)は明和工業です。両社とも地元の中小企業で、SDGsに力を入れている会社です。会社の理念や方針、取り組み等を学ぶことで、どのようにして社会貢献をしているのか、ゴール8「働きがいも経済成長も」(これをテーマに探究活動を行った生徒はいません)に迫る学習を行いたいと考えています。また、11月6日(金)には「市長講話」もあります。自分たちの学びを生かした質問や提言を市長にできるといいですね。

発表者 ゴールNo テーマ 上段：「生徒の振り返り」より 下段：講師・先生のコメントより

高田 智仁 4「世界中の全員が勉強するために」

- ・募金や寄付をしているところがよかった
- ・貧しい人の労働時間を減らすという視点がすごい
- ・フェアトレードについて興味をもてた
- ・教育を受けられる状況に感謝したい



- ・社会人のようなプレゼンの仕方だった
- ・「質問ありがとうございます」という気遣いが良かった

丸井 梗胤 3「子どもの死亡率を減らすために」

- ・アンケートによる情報収集がよかった
- ・身近にできることがわかりやすくまとめられていた、取り組みやすい例だった
- ・服をリサイクルしようと思った
- ・100円の重みを感じた、100円募金をしてみたい
- ・話すスピード、声の大きさ〇
- ・気持ちのこもった発表でした



紺谷 華蓮 2「世界中の人たち全員が十分な食事がとれるようになるために私たちができること」

- ・実際に自分がやってみたことを提案しているのが良かった、説得力がある
- ・工業ではなく、農業の安定を求めているところが面白いと思った
- ・ネットを活用した解決方法が他にはなくいいと思った
- ・とても論理的で、様々な角度から考えていてすごいと思った
- ・時間をかけて、最後までこだわり抜いたパワーポイントがすごくよかった
- ・一生懸命さが伝わってきます、あなたの思いがみんなに届いていると思います



能任 愛菜 6「海でつながる世界と水の関係」

- ・海岸清掃に参加しようと思った、海で出したゴミは持ち帰ろうと思った
- ・実体験をもとに考えたことを話しているのがとても説得力があった
- ・仮説をイラスト・絵で説明しているところがわかりやすかった
- ・水の大切さがわかった
- ・画像を大きく使っているのがよい
- ・質疑応答では、分からないことに「ごめんなさい」をしっかり言っていたのがよかった



内湯 凜 5「日本の男女格差」

- ・自分のアンケート結果からの傾向を考察しているところがよかった
- ・周りに伝えていくことが大切だと分かった
- ・一人ひとりの個性を大切に、性別を超えて平等な世の中を作りたいと思った
- ・女性目線からの発表だったけど、質問で男性目線からの質問にも答えていてすごいと思った
- ・文字を使わないスライド作成が良かった
- ・わかりやすい発表の仕方、目線も前だったので良かったです



桶谷 涼水 7「日本の再生可能エネルギーと電気の地産地消」

- ・メリット・デメリットが理由まであって分かりやすかった
- ・かほく市の取り組みや今後についても理解できてよかった
- ・節電したいと思った
- ・エネルギーを作る量を増やすのではなく、消費量を減らすということが大切だと気づかされた (いい発想だと思った)



- ・メリット・デメリットの対比が分かりやすい
- ・地元（石川県、かほく市）に目を向けているところがよかった

北出 莉穂 10 「医療従事者への差別」

- ・タイムリーな話題だからこそ内容が深かったし、聞きやすかった
- ・誰もがコロナにかかる可能性があり、医療従事者の方々の御世話になる可能性がある、だからこそ彼らに感謝すべきである
- ・他人を理解できない人が「差別」をしている
- ・実際に医療従事者の方々にインタビューしているのがよいと思った



- ・イラストを用いた関係図が分かりやすかった
- ・アンケート（量的研究）とインタビュー（質的研究）の両方があってよかった

山元萌々夏、高野由衣 13 「地球温暖化と3Rへの取り組み」

- ・積極的にリサイクルしていきたい、マイバッグを持って行こうと思う
- ・メリットだけでなく、デメリットについてふれていたのがよかった
- ・S先生の話は、生徒のつかみもバッチリですばらしいと思いました
- ・エコレシピをやってみようと思った、分かりやすくて面白かった



- ・S先生のくだりで笑いをとっているのがよかった、プレゼンで笑いが起こると最高
- ・実際にエコバッグを渡しているのがよかった
（行動宣言を他者に広めようとする実践的な取り組みがよかった）

南 良太 3 「世界の家庭内医薬品について」

- ・広告に惑わされず、正しい知識を追究し、適切な判断が出来るようになりたいと思った
- ・表面的なことにとらわれず、自分の目で確かめることが大切だとわかった
- ・自分にも知らないことがいっぱいあると感じた
- ・国によって社会構造の違いがあるので、現地の人々のほしいものと私たちが与えているものにはズレがあることが分かった



- ・クイズから入ることで、聴き手に参加を求めているよかった
- ・堂々と落ち着いた印象、前を見ているのがよかった、ライブ感がある

◎紺谷華蓮さん、内湯凜さんは、1年生の「総合的な学習の時間」にも参加し、発表を行っています。

◎レポートについて高い評価を受けました。

- ・新田莉乃さん（3-3）「釣りと環境+α」
自分の趣味から考えるSDGsと身近な取り組みが素晴らしかった
- ・西山満悠さん（3-3）「紛争と子ども兵」
調べ学習が行き届いていて、考えが深くてよかった
- ・山口莉乃さん（3-1）「黒人差別について」
最近のニュースから問題意識を抱いているのがよかった



10月の行事予定



- 1日(木) 中間テスト+木5・6
5限：薬物乱用防止教室
- 2日(金) 中間テスト+木1・2・3
合唱練習開始
- 5日(月) 生徒議会
- 8日(木) 木2・4・5・3・1・6
- 12日(月) 衣替え完全移行
- 13日(火) **郡市統一テスト**
- 15日(木) 3年合唱リハーサル、英単テスト
- 16日(金) 内科検診(午後)



- 22日(木) 木1・2・3・4
午後文化祭準備
- 23日(金) **文化祭**
- 26日(月) 5・6限：企業が取り組むSGGs
(会宝産業)
- 29日(木) 5・6限：企業が取り組むSDGs
(明和工業)
漢字テスト
- 30日(金) 6限：租税教室